

2023年4月28日

各 位

会 社 名 株式会社IDホールディングス
代表者名 代表取締役社長 船越 真樹
(コード：4709 東証プライム)
問合せ先 執行役員 コーポレート戦略部長 荒木 靖博
(TEL.03-3262-5177)

中期経営計画の数値目標の修正および2024年3月期配当予想（増配）に関するお知らせ

当社は、2022年4月28日に公表した中期経営計画「Next 50 Episode II 『Ride on Time』」について、2024年3月期および2025年3月期における数値目標を下記のとおり見直すこととしましたのでお知らせします。

また、2024年3月期配当予想について、下記のとおり決議しましたのでお知らせします。

記

I. 中期経営計画の数値目標の修正について

1. 数値目標の修正の背景

(1) 中期経営計画の概要

当社グループは、経営理念「IDentity」のもと、顧客のニーズにあった付加価値の高い情報サービスを提供し、情報化社会に貢献することを経営の基本方針に、「私たちはWaku-Wakuする未来創りに参加します」というミッションの実現に向けて、企業活動を推進しています。

2023年3月期を初年度とする3か年の中期経営計画「Next 50 Episode II 『Ride on Time』」では、顧客ニーズの高い技術領域を定め、パートナー企業との連携による顧客企業のDX推進支援の強化に取り組んでいます。また、それを支える高度技術者や企画提案型人材の育成に努めるなど、時流を的確にとらえることで、変化の速いIT業界において、「Waku-Wakuする未来」をお届けするITエンジニアリングパートナーを目指しています。

(2) 足元の業績と今後の見通し

2023年3月期の業績は、大手ITベンダーとの協業による積極的な営業活動の推進と、クラウドやサイバーセキュリティ等の先端技術を活用したDX関連ビジネスの広がりにより取引が拡大し、売上高は311億円（前年同期比11.9%増）となりました。

また、収益に関しては、増収にともなう増益のほか、管理部門における業務効率化により販管費率が14.1%（同3.2P減）へと大幅に低下し、営業利益は24.2億円（同29.7%増）となりました。

上記初年度の業績は、売上高、営業利益いずれも当初の数値目標を大幅に超過し過去最高を更新、中期経営計画における2年目の数値目標をも上回りました。また今後も、企業のビジネス変革に向けたIT投資は引き続き活発な見通しで、当社業績も堅調に推移することが見込まれます。

2. 数値目標の修正内容

上記理由により、中期経営計画の数値目標（2024年3月期および2025年3月期）を下記のとおり上方修正します。なお、中期経営計画の方針に変更はありません。

	2023年3月期		2024年3月期		2025年3月期	
	当初目標	実績	当初目標	修正後	当初目標	修正後
売上高	290億円	311億円	304億円	328億円	320億円	350億円
営業利益	19.5億円	24.2億円	22.0億円	26.3億円	25.5億円	30.0億円
営業利益率	6.7%	7.8%	7.2%	8.0%	8.0%	8.6%
EBITDA	25.8億円	30.3億円	28.0億円	32.5億円	31.0億円	35.5億円
EBITDA マージン	8.9%	9.8%	9.2%	9.9%	9.7%	10.1%

※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

II. 株主還元について

1. 株主還元に関する基本方針

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして認識し、強固な経営基盤の確保、安定収益、および自己資本利益率の向上に努め、業績に裏付けられた適正な利益配分を継続することを基本方針としています。

上記の方針のもと、当中期経営計画期間（2023年3月期～2025年3月期）においては、配当にくわえて自己株式取得を含めた総還元性向50～60%を株主還元の目途とします。

※総還元性向 = (配当総額 + 自己株式取得額) ÷ 親会社株主に帰属する当期純利益

2. 2024年3月期配当予想について

2024年3月期の配当予想については、「I. 中期経営計画の数値目標の修正について」に記載のとおり、業績が堅調に推移することを見込み、1株当たり中間配当25円、期末配当25円の年間配当50円とします。これは2023年3月期の年間配当予想45円より5円の増配となります。

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
2024年3月期予想	25円00銭	25円00銭	50円00銭
(ご参考) 2023年3月期予想	20円00銭(実績)	25円00銭	45円00銭

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想と異なる場合があります。

なお、詳細につきましては、別紙資料をご参照ください。

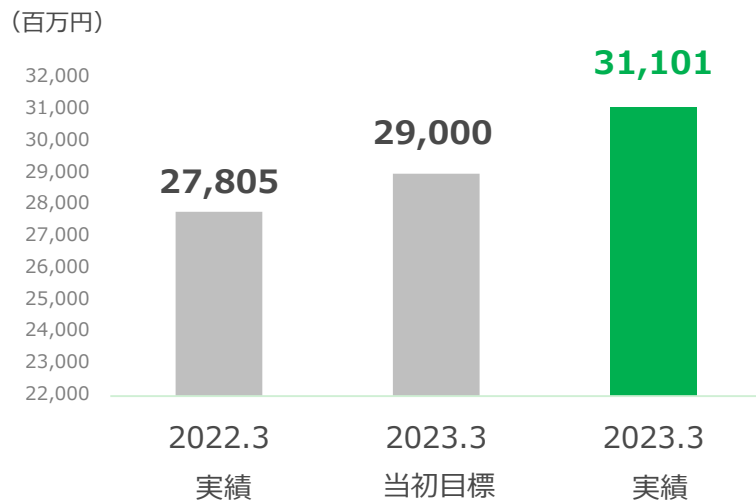
以上

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益いずれも過去最高を更新！

- ▶ 2023年3月期の業績は、売上高が前期比11.9%増の311億円。営業利益は24.2億円（+29.7%）、経常利益25億円（+30.3%）、当期純利益14億円（+34.1%）でいずれも過去最高
- ▶ 大手ITベンダーとの協業による積極的な営業活動の推進と、クラウドやサイバーセキュリティ等の先端技術を活用したDX関連ビジネスの広がりにより取引が拡大
- ▶ 収益に関しては、増収にともなう増益のほか、管理部門における業務効率化の実現によって、販管費率は、前期17.3%から14.1%へ大幅に低下（△3.2P）

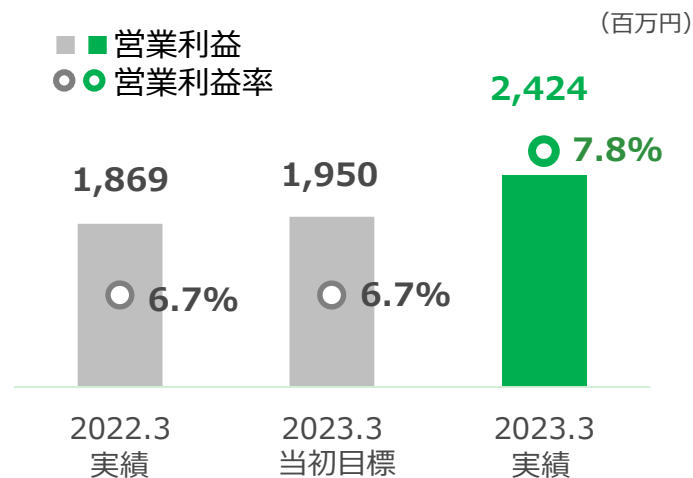
売上高

前期比：11.9%UP 目標比：7.2%UP



営業利益

前期比：29.7%UP 目標比：24.4%UP



中期経営計画の重点数値目標

	2023年3月期		2024年3月期		2025年3月期		2027年3月期
	当初目標	実績	当初目標	修正後	当初目標	修正後	当初目標
売上高	290億円	311億円	304億円	328億円	320億円	350億円	400億円
営業利益 (同率)	19.5億円 (6.7%)	24.2億円 (7.8%)	22.0億円 (7.2%)	26.3億円 (8.0%)	25.5億円 (8.0%)	30.0億円 (8.6%)	32.0億円 (8.0%)
DX売上高 (同率)	139億円 (48.0%)	148億円 (47.6%)	161億円 (53.0%)	173億円 (53.0%)	192億円 (60.0%)	210億円 (60.0%)	280億円 (70.0%)
EBITDA (同率)	25.8億円 (8.9%)	30.3億円 (9.8%)	28.0億円 (9.2%)	32.5億円 (9.9%)	31.0億円 (9.7%)	35.5億円 (10.1%)	40.0億円 (10.0%)

NEW

株主還元

総還元性向50~60%を目標

※総還元性向 = (配当総額 + 自己株式取得額) ÷ 親会社株主に帰属する当期純利益

